

選 定 理 由

採択地区名【尾張東部】

種 目 名	国語	採択替えの有無	有 ・ ④
発 行 者 名	光村図書	従来の発行者名	光村図書

1 学習指導要領との関連

- 学習指導要領に示されている「言語活動例」がもれなく指導でき、「生活に生かす」により、思考力や表現力を育成する学習活動が、他の教科の学習や日常生活に生かせるよう工夫されている。また、「感想を伝え合おう」「話し合おう」や「考えを深めよう」など、アクティブラーニングを意識した交流の場を多く設定している。

2 「あいちの教育の基本理念」との関連

- 懸命に生きる人間の姿を描いた教材を多く取り上げることで、自らの人生をたくましく切り拓き、かけがえのない自他の命を大切にすることのできる人間を育てるにふさわしい教材を多く取り上げている。

3 内容等

(1) 内容の選択

震災関連の作品や国際理解・国際平和に関係した作品が各学年に適切に配列され、これからの社会を生き抜く力の育成を図ることができる。また、我が国の伝統的な言語文化である古典を、現代の生活や文化と関連させながら親しませる工夫がなされており、古典特有の美しい響きを読み味わえるように、「音読を楽しもう」を各学年に設けている。

(2) 内容の程度

行事等の学校生活や社会生活に関わる話題・題材を使って、身に付けた言葉の力を生かす場を示すよう工夫されている。

また、各学年とも、「学習を広げる」という資料を各領域別にまとめて掲載し、学習者が主体的・能動的に補充学習や発展学習に取り組めるよう工夫されている。

(3) 内容の構成

「目標」「学習の窓」「学習を振り返る」などの具体的な手立てを示すことで、見通しをもちやすくするよう構成されている。教科書全体が、「本教材」「小教材」「練習教材」「言葉」「漢字」や「コラム」といった構成で作られており、知識・技能の習得や活用を繰り返しながら、確かな言語力をつけることができる。

4 表記・表現及び使用上の便宜等

- (1) 紙面に余裕があり、読みやすいレイアウトになっている。1年のフォントサイズを2・3年よりも大きくしており、発達段階を考慮した工夫が見られる。

- (2) 挿絵やイラスト、図・表を随所に適切に配置し、学習者が理解しやすい工夫がされている。

- (3) 光村独自のマーク（記号）を随所に使用し、楽しく、分かりやすく、学習が進められるように工夫されている。

- (4) 欄外には、新出漢字や語句の解説はもとより、「広がる読書」を設け、様々な角度で読書を広げていけるように配慮されている。

- (5) 付録として、「常用漢字表・付録」や、「〇年で学習した漢字」を設けて、音訓・用例・筆順などが一覧できるようになっている。

5 印刷・造本等

- (1) 光村明朝体という独自の書体を使用しており、読みやすく、正しい字形を意識させることが可能である。また、表紙は堅ろうで、デザインも斬新である。

- (2) 見返しの用紙は光沢があり、紙質もよく、滑らかなものが採用されており、鮮明な写真は学習者の関心を高めるものとなっている。

- (3) ユニバーサルデザインの観点から、色による識別に頼ることなく、形や濃淡で識別できること、判別しにくい色の組み合わせは行わないことなどの配慮がされている。